

平成26年3月 第110回

大野・勝山地区広域行政事務組合議会 定例会 会議録（第1日）  
議 事 日 程（第1号）

平成26年3月25日（火）  
午前10時00分 開 議

- 第1 議席の一部変更の件
- 第2 議席の指定
- 第3 会議録署名議員の指名
- 第4 会期の決定
- 第5 議案第1号 平成26年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算  
議案第2号 平成26年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏  
振興事業特別会計予算

出 席 議 員（10名）

1番	松山信裕君	2番	門善孝君
3番	山内征夫君	4番	安居久繁君
5番	北山謙治君	6番	永田正幸君
7番	前田政美君	8番	松原啓治君
9番	高岡和行君	10番	本田章君

説明のため出席した者

管理者	山岸正裕君	副管理者	岡田高大君
参事	松村誠一君	参事	下河育太君
愛護センター 所長	梅田幸重君	会計管理者	宮塚龍二君
企画財政部長	水上実喜夫君	企画総務部政策幹	田中雄一郎君

事務局長 三屋修一君

事務局次長 山田正一郎君

書記

書記長 鳥山昌久

書記長補佐 鳥山健一

書記 今井正敏

議事

(午前10時04分 開会)

○ 議長 (高岡和行君)

おはようございます。

これより、平成26年3月第110回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会を開会いたします。

本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりであります。

直ちに本日の会議を開きます。

この際、諸般の報告をいたします。

去る3月3日に山崎利昭君、島口敏榮君より、当組合議会議員の辞職願が提出されましたので、同日付でこれを許可いたしました。

新たに、大野市議会より前田政美議員、松原啓治議員が大野・勝山地区広域行政事務組合議会議員に就任されましたので、ただいまから御紹介申し上げます。

前田政美君、御起立を願います。

松原啓治君、御起立を願います。

以上で御紹介を終わります。

この際、議事の進行上、新たに当組合議会議員となられました2名の諸君の仮議席を指定いたします。

仮議席は、ただいま御着席の議席を指定いたします。

次に、議会運営委員として、本田章君、松原啓治君が就任され、先刻開かれまして議会運営委員会において互選の結果、副委員長に松原啓治君が選任された旨、申し出がありましたので、報告いたしておきます。

以上で諸般の報告を終わります。

これより、日程に入ります。

日程第1「議席の一部変更の件」を議題といたします。

新たに当組合議会議員となられました前田政美君、松原啓治君の議席の指定に関連して、議席の一部を変更したいと思っております。その変

更後の議席番号及び氏名を事務局より朗読させていただきますので、よろしく願いいたします。

○ 書記長 (鳥山昌久君)

それでは、命により朗読いたします。

6番 永田正幸議員

9番 高岡和行議員

以上でございます。

○ 議長 (高岡和行君)

お諮りいたします。

ただいま朗読したとおり、議席の一部を変更することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

○ 議長 (高岡和行君)

御異議なしと認めます。

よって、ただいま朗読したとおり、議席の一部を変更することに決しました。

次に、日程第2「議席の指定」を行います。

新たに当組合議会議員となられました2名の諸君の議席については、会議規則第4条第2項の規定により、議長において、

7番 前田政美君

8番 松原啓治君

をそれぞれ指定いたします。

次に、日程第3「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第73条の規定により、議長において、

2番 門 善孝君

7番 前田政美君

の両名を指名いたします。

次に、日程第4「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期につきましては、先刻、議会運営委員会において協議の結果、本日から27日までの3日間とすることで意見の一致をみておりますので、そのようにいたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

○ 議長(高岡和行君)

御異議なしと認めます。

よって、会期は本日から27日までの3日間と決定いたしました。

次に、日程第5、

議案第1号 平成26年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算

議案第2号 平成26年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算

以上の2件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

管理者、山岸君。

(管理者 山岸正裕君 登壇)

○ 管理者(山岸正裕君)

おはようございます。

第110回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会の開会に当たり、当組合の主要な事業の取り組み状況について申し述べますとともに、ただいま上程されました平成26年度当初予算案の概要を申し上げます。

はじめに、当組合議会の大野市議会選出議員2名の辞職に伴い、新たに前田政美議員、松原啓治議員が選出されました。当組合圏域発展のため、今後一層の御指導を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、当広域行政事務組合の今年に入ってから主な事業の取り組み状況につきまして、その概要を説明申し上げます。

まず、一般廃棄物処理施設「ビュークリーンおくえつ」は、稼働開始から7年半が経過しますが、この間、大きなトラブルもなく、安定した廃棄物処理を行っており、また、施設についても、定期点検や補修の実施などにより、良好な運転に努めております。

今後は、稼働年数の経過とともに、経年劣

化による補修等の増加が見込まれるため、補修箇所の早期対応や計画的な整備などにより、安定した運転に心がけてまいります。

また、平成25年度より、いわゆる小型家電リサイクル法に基づき、処理施設内においてピックアップ方式による分別を実施し、外部委託により、レアメタルなど有効な金属の再生を実施いたしております。

運転経費につきましても、円安などにより、燃料や電気料金が上昇しておりますが、薬品を含めた維持管理費について、削減の方策を検討、実施し、経費の抑制に努めてまいります。

次に、最終処分場「エコバレー」につきましては、現在、埋立地内の雨水排除対策や適正な運転管理により、水処理は安定をいたしております。今後も放流水の水質基準を遵守するとともに、埋め立て及び施設の維持に細心の注意を払い、適正管理に努めてまいります。

次に、介護認定審査会運営事業及び障害者介護給付市町村審査会運営事業について申し上げます。

介護認定審査会の平成25年度の状況は、今年2月末現在で、審査会を105回開催いたしました。昨年同期に比べ3人少ない、延べ3,193人の認定審査を行っております。また、障害者介護給付市町村審査会は、2月末現在で23回開催し、102人の審査を行っております。高齢化の進展に伴い、介護に対するニーズが増大する中、国の認定基準に沿った、公平公正かつ適正な審査を行うとともに、今後も審査会の円滑な運営を図ってまいります。

次に、青少年健全育成事業について申し上げます。

奥越青少年愛護センターでは、青少年の健全育成と非行防止のため、170名の補導委員が中心となり、地域に密着した街頭補導と

「愛の一声運動」を推進しているほか、青少年指導員による面接及び電話による相談活動などを実施いたしております。「愛の一声運動」では、今年2月末現在で522人への声かけを行い、相談活動では25件の電話相談を受けております。

また、青少年を取り巻く社会環境の状況を把握するため、奥越管内の書店やレンタルショップに対しまして、有害図書、有害ビデオ等の取り扱いについて実態調査を行い、売り場環境の改善要請や指導を行ったところであります。

平成25年度の善行青少年表彰につきましては、2月19日に社会福祉や環境美化など、優れた活動に取り組んだ15の個人、団体を顕彰いたしましたところであります。

今後とも、地域や関係機関と連携を図りながら、青少年の健全育成と非行防止のため、各種取り組みに努めてまいります。

次に、広域観光推進について申し上げます。

当組合では、奥越前観光連盟や環白山広域観光推進協議会など広域観光に取り組んでおり、この冬の事業では、「九頭竜テラル高原推進協議会」において、知名度の向上と新たなスキー客の掘り起こしを行うため、主にファミリー層や若者層を対象とした「周遊リフト券パスプレゼントキャンペーン」を実施いたしました。各種イベントやテレビ、ラジオの番組内でのPR、プレゼントを実施し、パソコンや携帯電話から県内を中心に6,010件の応募がありました。抽選で80組に、また県内外スポーツ用品店等での抽選会では36組の方々に圏域内4スキー場の共通リフト券をプレゼントいたしました。今後も、大野市、勝山市、さらに両市の観光協会と連携し、効果的な広域観光を推進してまいりたいと考えております。

それでは、本日の定例会に提出の各議案の

概要について御説明申し上げます。

まず、平成26年度一般会計予算では、12億3,327万5,000円を計上しており、前年度当初予算より1,722万2,000円の増となっております。

また、ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算では、546万2,000円を計上しており、前年度当初予算より13万円の減となっております。

これらの議案につきましては、後ほど事務局長からその詳細を説明させていただきますので、よろしく御審議の上、妥当な御決議を賜りますようお願いを申し上げます。

○ 議長（高岡和行君）

事務局長、三屋君。

（事務局長 三屋修一君 登壇）

○ 事務局長（三屋修一君）

上程されました議案第1号及び議案第2号について順次説明を申し上げます。

最初に、

議案第1号 平成26年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算について説明いたします。

第1条 歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ12億3,327万5,000円と定めるものとございます。前年度に比べ1,722万2,000円、1.4%の増となっております。

第2項 歳入歳出予算の款項の内容につきましては、後ほど、第1表 歳入歳出予算により説明いたします。

第2条 一時借入金につきましては、限度額を前年度と同額の1億5,000万円といたしております。また、歳出予算の流用につきましては、第3条に記載のとおりでございます。

1 ページをお開きください。

第1表 歳入歳出予算の歳入から説明いたします。

1 款 分担金及び負担金10億9,918万5,000

円は、構成市であります大野市、勝山市からの負担金で、前年度に比べ1,600万5,000円、1.5%の増となっており、この主なものは、歳出の衛生費の増額などによるものでございます。

2款 使用料及び手数料6,042万1,000円の主なものは持ち込み手数料で、前年度に比べ182万円の増を見込んでおります。

4款 県支出金411万2,000円は、県からの派遣職員に係る人件費及び愛護センター事業に対する補助金でございます。

5款 財産収入38万9,000円は、減債基金の利子収入でございます。

6款 繰入金2,700万1,000円では、うち2,700万円が減債基金の繰入金でありまして、公債費の起債償還に充てるものでございます。

7款 繰越金では、費目設定のため1,000円を計上しております。

8款 諸収入4,216万6,000円の主なものは、アルミや破碎鉄などの再資源化物売却代でございます。

なお、3款 国庫支出金につきましては、国庫補助申請が市町村からの申請となったため、廃款となりました。

次に、2ページの歳出について説明いたします。

1款 議会費49万3,000円は、組合議会の運営に要する経費でございます。

2款 総務費7,271万3,000円の主なものは、職員人件費、青少年愛護センター経費及び特別会計の繰出金などでございます。

3款 民生費の1,145万2,000円は、介護認定審査会及び障害者介護給付市町村審査会の運営に要する経費でございます。

4款 衛生費6億9,721万8,000円は、主にガス化溶融施設やリサイクルプラザ、最終処分場に要する経費で、前年度に比べ1,351万4,000円、2.0%の増となっております。

5款 公債費は4億5,089万9,000円を計上し、そのほとんどが一般廃棄物処理事業債の元利償還金でございます。

6款 予備費は前年度と同額の50万円でございます。

続きまして、

議案第2号 平成26年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算

について説明を申し上げます。

第1条 歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ546万2,000円といたすものでございます。内容につきましては、第1表 歳入歳出予算により説明いたします。

1ページをお開きください。歳入から説明いたします。

1款 財産収入121万円は、ふるさと市町村圏基金の利子収入でございます。

2款 繰入金425万1,000円は、一般会計からの繰入金でございます。

3款 繰越金は、費目設定のため1,000円を計上しております。

次に、2ページをお開きください。歳出について説明いたします。

1款 総務費7万2,000円は、事務費等でございます。

2款 ふるさと市町村圏振興事業費539万円は、「環白山広域観光推進協議会」及び「福井坂井奥越広域観光圏推進協議会」の負担金、並びに「奥越前観光連盟」及び「九頭竜テラル高原推進協議会」への補助金でございます。前年度に比べ13万円の減額となっております。

以上、説明を申し上げます。

○ 議長（高岡和行君）

以上で、本日の日程が全部終了いたしました。

議案に対する質疑、並びに一般質問は27日

に行います。

通告は、明日正午までをお願いいたします。

本日は、これにて散会いたします。お疲れ  
さまでした。

(午前10時23分 散会)